

# 化学物質を含む製品の取扱い作業点検シート

平成28年6月1日施工の労働安全衛生法関係法令改正により、一定の危険有害性のある化学物質(640物質など)を含む製品を取扱う事業者について、化学物質等の持つ危険性・有害性を特定し、労働者への危険・健康障害を生じるおそれの程度を見積もり、リスクの低減措置を検討すること(リスクアセスメント)が義務付けられました。以下のステップに沿って安全対策の検討を行ってください。

ステップ①当該作業の責任者を選任(衛生管理者等)

ステップ②化学物質を含む製品の有害性、危険性のリスクレベル算出(製品ラベル、SDSを参照)

ステップ③有害性情報、作業環境を考慮した安全対策の検討

## ステップ①当該作業の責任者を選任

点検実施日		作業名			
管理責任者			印	作成者	印

## ステップ②化学物質を含む製品の有害性、危険性のリスクレベル算出

取扱製品の名称	ビッグサンパウダーG-400							
製品のGHS区分に応じた絵表示 (製品ラベルやSDSを参考に 該当する絵表示を○で囲む)								

含有する有害 化学物質の名称	有害性の リスクアセスメント	有害性 レベル	リスクの見積もり						有害性レベルと ばく露レベルから 想定される 有害性リスクレベル※
			作業環境レベル詳細	取扱量	揮発性 飛散性	換氣 状態	作業環境 レベル a+b-c	年間 作業時間	ばく露 レベル
シリカ ポルトランドセメント	E	中 2	高 3	屋内 2	3	400時間超 過	IV	5	
※有害性リスクレベル 1:低い 2:やや低い 3:中程度 4:高い 5:極めて高い									
	危険性の リスクアセスメント		物理化学的危険性 1次評価	施工環境温度等との比較 2次評価			爆発・火災等の 発生が想定される 危険性リスクレベル ※		
			-	-			1		
※危険性リスクレベル 1:ほぼ発生しない 2:可能性がある 4:可能性が高い 6:可能性が極めて高い									

## ステップ③安全対策の検討

作業段階ごとの 対策	有害性・危険性への対策(リスク低減措置)				対策実行 状態の振り返り
	換気対策	保護具による対策	管理対策(環境測定・教育等)	爆発・火災防止の対策	
保管場所					
準備作業段階					
本体作業段階					
終結作業段階					